

島根県精神当事者連絡会



作品宛先 699-0552 出雲市斐川町中洲391-2 コーポグリーンライフ12号 畑貴純
連絡先 694-0041 大田市長久町長久453-10 コーポ亀の子II102号 佐貫武之



来賓あいさつ

しまねこころの交流会に参加して 古浦洋右

第7回しまねこころの交流会が、12月3日(土)出雲ビッグハートで開かれ、「あなたには夢がありますか？」をテーマに体験発表・グループワークがあり、体験発表では仕事の忙しさから発病して、そこから、デイケア、当事者会の役員となり、人とのつながりや、社会に役立つことで生きがいをもったとの話がありました。家族会のかたからは、家族会で同じ悩みを持つ方同志でのつながりの大切さを実感するとのお話が聞けました。グループワークでそれぞれの夢を言われ、夢を持って生きることの大切さ、人とのつながりを大事にすることを改めて実感する会になりました。



発表

しまねこころの交流会アンケート

小さな夢でも、大きな夢でも持てる社会になると良い。

自分の伝えたいことが伝えられて良かった。

家族会の活性化が必要だと思った。また、こうゆう会を催して啓発していくしかないと思った。

当事者の悩みを聞くことができて良かった。悩んでいるのは自分だけではないということが分かった。

心にある思いを発表してもらい良かった。

親も子供のことを考えていると思った。

家族会にみんな入ってほしい。

皆さんの本音がわかり、心の交流が図れたと思う。

いままで、家族会では当事者の方々と直接話す機会はほとんどなく反省させられた。



グループワーク

島根県精神保健福祉大会 山崎信雄

平成28年11月8日13:00から、大田アステラス大ホールにて島根県精神保健福祉大会が開催されました。

記念講演は、愛媛県の長野敏宏氏の、愛南町での取り組みについての話でした。精神科医療だけでなく、地域貢献のために、地域の社会参加や、仕事、農業、会社事業の経営など、とても多岐にわたる取組をされていました。現在アボガドの栽培に取り組んでいるとの事。アボガドの木は、世話が最小限で済むとの話で、栽培がしやすいと話されました。とても楽しみでした。長野氏の話で、この6月に、150床のある精神科病棟を閉鎖したとの事でした。時代の移り変わりを感じました。

次に、当事者発表で、亀の子の替え歌が発表されました。とても元気よく歌を歌われました。次に、メンバーの小林さんが体験発表をされました。小林さんは、2回目の個人発表でした。5年前とは、少しレベルが上がっている発表でした。大変良かったです。次に、うさぎの会の山崎さんの発表がありました。うさぎの会の活動など、大変わかりやすく発表されました。とても良かったです。

全体として、会は、とても良かったです。ありがとうございました。

健康福祉部長との意見交換会

① 障がい福祉計画について(わかりやすい計画を作してほしい)

次期計画を策定する際には、県民の皆様にわかりやすい概要版の作成などを検討していきます。

② 差別解消法について(条例など、どんな運用をしていくのか)

差別解消法に関する条例については、22道府県で制定されています。

県の条例制定については、差別解消法の施行状況も踏まえた上で検討していく必要があると考えます。

③ 障害者手帳について(サービスの充実をしてほしい)

手帳を所持しておられることで利用できるサービスについては、税金の控除や交通機関の割引、公共施設の利用料減免などさまざまあります。

市町村においては、独自に利用できるサービスがあることから、情報が周知されるよう、市町村の担当課へ伝えます。



- ◎島根県精神当事者連絡会のホームページが「精神当事者連絡会」でヒットします。ぜひご覧ください。
- ◎障がい者に対する偏見・差別をなくす運動で、胸につける「シルバーリボン」の販売を行っています。イベント会場にてご購入ください。
- ◎投稿の募集を行っています。作文の他、絵や詩、俳句などジャンルは問いません。若干の謝礼を、掲載時にお渡しします。